

運営推進会議等開催報告書

30年 5月 25日

事業所名	グループホーム ガリラヤ久米		
担当者	飛鷹 美知子	電話番号	970-9101
1 開催日時	平成 30年 5月 25日 10:00 ~ 11:15		
2 開催場所	ガリラヤ久米 3F多目的ルーム/各事業所(1Fグループホーム・2F小規模特養)		
3 出席者			
(1)	10人	グループホーム(家族) " 小規模特別養護老人ホーム(家族) " 民生委員 民生委員 民生委員 松山市介護保険課 地域包括支援センター小野久米 居宅介護支援事業所ひろた	
(2)	8人	佐々木 信也 愛隣園 理事長 丹 紀代 施設長 (ガリラヤ荘施設長) 高橋 雅志 施設長 飛鷹 美知子 グループホーム 管理者 上田 稔 グループホーム 計画作成担当者 清水 佳代 小規模特別養護老人ホーム 生活相談員 露口 さえ子 小規模特別養護老人ホーム 生活相談員 森永 有美 小規模特別養護老人ホーム 介護主任補	
4 活動状況報告	別紙のとおり		
5 活動状況に関する評価	入居者に対する丁寧なケアが実施できている。インフルエンザの感染対策がきちんとできている。		
6 主な要望、助言等			
①	個別対応もしっかりできている。また、職員の笑顔もとても良い。衛生管理がきちんとできており、インフルエンザも広がらなかった様子。その理由はどのように考えているか？		
②	肺炎の入院者が多くなっている。高熱が出ない場合もあり、気付きが遅くなることもある。寒暖差も厳しいので、早め早めの対応に心がけてほしい。		
③	早めに手をうっているようだが、入院してしまうと状態が落ちてしまうので、今後も頑張ってください。		
④	利用者も満足していると感じる。入居者の為に、スキルアップに励んでください。		
⑤	おやつ作りの表情、生き生きとしている。ドライブ等、外に出ることは良いこと。笑顔が大事。		
⑥	今まで行事等の事後報告を受けても、内容が分からなかったが、今回スライドを見せてもらったことで、具体的に知ることが出来たので良かった。		
⑦	父は閉じこもりがちなタイプだが、笑顔のスライドが見れてよかった。家族にも写真がほしい。通院時、1か月の記録をスタッフに用意してもらっているが、丁寧な記録で医師にも褒められており助かっている。職員が働きやすい環境を作っていることは、私たち家族にとっても嬉しい。		
⑧	利用者一人一人が喜んでいる。行事内容も、それぞれが繋がりがあのような内容になっている。		
⑨	入所最初は帰宅願望が見られた母も、自分の居場所と分かったきたのか、最近はあまり言わなくなった。面会時、スタッフもゆったりしているように感じる。		
⑩	母も100歳を迎えた。付近で一番評判の良かった施設に入居することが出来、良かった。母からも「私は大丈夫よ」と言ってくれている。		
7 要望、助言に対する考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策(インフルエンザ)としては、衛生委員会やマニュアルの配布等で職員に周知を行った。ご家族の面会時にもマスクや手洗い等で、予防に協力してもらえた。また、ハセツパー水の噴霧器や常設の加湿器などで湿度管理ができていたので、ハード面の効果も大きいと思う。 ・肺炎による入院者が多かった要因としては、微熱が出始めた時の対応など、早めの対応がきちんと出来なかったことも要因と思っている。今後は対策をきちんと考えていきたい。 ・希望をされるご家族には、何らかの方法で写真をお渡しできるよう考えていきます。 		
8 その他特記事項	平成29年度の報告。利用者・職員数の推移等について(説明者:施設長)		
	終了後、各事業所(小規模特養・グループホーム)に別れて移動し、懇親会を実施。(施設内の見学等)		

運営推進会議等開催報告書

30年 5月 25日

事業所名	小規模特別養護老人ホーム ガリラヤ久米		
担当者	露口 さえ子	電話番号	970-9101
1 開催日時	平成 30年 5月 25日 10:00 ~ 11:15		
2 開催場所	ガリラヤ久米 3F多目的ルーム/各事業所(1Fグループホーム・2F小規模特養)		
3 出席者			
(1)	10 人	グループホーム(家族) " 小規模特別養護老人ホーム(家族) " 民生委員 民生委員 民生委員 松山市介護保険課 地域包括支援センター小野久米 居宅介護支援事業所ひろた	
(2)	8 人	佐々木 信也 愛隣園 理事長 丹 紀代 施設長 (ガリラヤ荘施設長) 高橋 雅志 施設長 飛鷹 美知子 グループホーム 管理者 上田 稔 グループホーム 計画作成担当者 清水 佳代 小規模特別養護老人ホーム 生活相談員 露口 さえ子 小規模特別養護老人ホーム 生活相談員 森永 有美 小規模特別養護老人ホーム 介護主任補	
4 活動状況報告	別紙のとおり		
5 活動状況に関する評価	入居者に対する丁寧なケアが実施できている。インフルエンザの感染対策がきちんとできている。		
6 主な要望、助言等			
①	個別対応もしっかりできている。また、職員の笑顔もとても良い。衛生管理がきちんとできており、インフルエンザも広がらなかった様子。その理由はどのように考えているか？		
②	肺炎の入院者が多くなっている。高熱が出ない場合もあり、気付きが遅くなることもある。寒暖差も厳しいので、早め早めの対応に心がけてほしい。		
③	早めに手をうっているようだが、入院してしまうと状態が落ちてしまうので、今後も頑張ってください。		
④	利用者も満足していると感じる。入居者の為に、スキルアップに励んでください。		
⑤	おやつ作りの表情、生き生きとしている。ドライブ等、外に出ることは良いこと。笑顔が大事。		
⑥	今まで行事等の事後報告を受けても、内容が分からなかったが、今回スライドを見せてもらったことで、具体的に知ることが出来たので良かった。		
⑦	父は閉じこもりがちなタイプだが、笑顔のスライドが見れてよかった。家族にも写真がほしい。通院時、1か月の記録をスタッフに用意してもらっているが、丁寧な記録で医師にも褒められており助かっている。職員が働きやすい環境を作っていることは、私たち家族にとっても嬉しい。		
⑧	利用者一人一人が喜んでいる。行事内容も、それぞれが繋がりがあのような内容になっている。		
⑨	入所最初は帰宅願望が見られた母も、自分の居場所と分かったきたのか、最近はあまり言わなくなった。面会時、スタッフもゆったりしているように感じる。		
⑩	母も100歳を迎えた。付近で一番評判の良かった施設に入居することが出来、良かった。母からも「私は大丈夫よ」と言ってくれている。		
7 要望、助言に対する考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策(インフルエンザ)としては、衛生委員会やマニュアルの配布等で職員に周知を行った。ご家族の面会時にもマスクや手洗い等で、予防に協力してもらえた。また、ハセツパー水の噴霧器や常設の加湿器などで湿度管理ができていたので、ハード面の効果も大きいと思う。 ・肺炎による入院者が多かった要因としては、微熱が出始めた時の対応など、早めの対応がきちんと出来なかったことも要因と思っている。今後は対策をきちんと考えていきたい。 ・希望をされるご家族には、何らかの方法で写真をお渡しできるよう考えていきます。 		
8 その他特記事項	平成29年度の報告。利用者・職員数の推移等について(説明者:施設長)		
	終了後、各事業所(小規模特養・グループホーム)に別れて移動し、懇親会を実施。(施設内の見学等)		